

川仲間になろう！第13回「川の日」ワークショップ関東大会

《応募・発表要項》

●応募の流れ

- ① まずは、「参加申込書」に必要事項を記入の上、**3/7**（必着，メール可）までに事務局にお申し込みください。

1. 発表する場合

- ② 発表資料として、以下のものをご用意ください。
《事前送付するもの》 ⇒**3/7** までにお送りください。
 - ・発表内容についての資料原稿（自由形式、A4サイズ 2ページまで）
 - ・活動場所の状況や活動の様子が分かる写真を1、2点《当日までに用意するもの》
 - ・発表用パワーポイントなど映像資料（スライドは5枚まで、動画も可）
※パワーポイント等を使わない発表でもOKです。表現力豊かな発表を期待します！
 - ・パネル（A1サイズ／縦・横使いどちらも可）
⇒発表・展示用に1枚、発表用としては複数枚利用可能です。
 - ・パンフレットやチラシなど補足資料や関連資料等を配布することもできます（任意）
- ③ 発表の時間は1団体につき5分です。1分前、30秒前に残り時間を示しますので、時間厳守でお願いします。最もアピールしたいことに的を絞った発表を心がけましょう。
- ④ 当日プログラムで発表の順番を確認し、アナウンスに従って所定の場所に速やかに移動してください。発表のみを続けて行いますが、質疑や討論のなかで補足的な説明をする機会を設ける予定です。

2. ポスターセッションのみへの参加

- ・パネル（A1サイズ／縦・横使いどちらも可）
⇒展示用として1枚、会場内に一斉展示します
 - ・パンフレットやチラシなど補足資料や関連資料等を配布することもできます（任意）
- ※当日参加を基本としますが、やむを得ず参加できない場合は、事務局に連絡の上、事前にお送りください。

☆公開討論の場では短所を指摘することは控え、むしろ長所を発見し、誉めあうことにより、それぞれが抱える課題に対して知恵を分かち合うこと、お互いの目標に向けて励みと希望の気持ちをふくらませることを目的とします。気軽にのびのびとご参加ください！

●(参考)評価の視点・ポイントについて

評価の視点

- 川の「タカラモノ」に光を当て、「“いい川” “いい川づくり” とは何か」を探ります。
- 内容の長所を評価する方式とし、短所は減点の対象としません。
- 以下の4つのポイントにおいて総合評価します。
 - **発想・着眼評価**： “いい川” をめざすための斬新な発想や着眼、的確な視点についての評価
 - **関わり評価**： 地域住民と川との豊かで良好な関わり合いについての評価
 - **プロセス評価**： “いい川” を育むための市民・住民参加や、さまざまな分野の人たちとの共働のプロセスについての評価
 - **計画・技術評価**： 川らしさの保全や “いい川” 回復のために工夫された計画手法や採用技術についての評価

出典：(全国) いい川・いい川づくりワークショップ 選考資料より